

# 近隣市民をつなぐ会

こんな人におすすめ	<input type="checkbox"/> 自分たちが暮らす地域社会のことを知りたい人 <input type="checkbox"/> 高齢者が増加する中で、今後どうすればよいかに関心のある人 <input type="checkbox"/> 広報紙制作に興味のある人
-----------	--

普段はどんな活動をしている団体？	地域の人たちの「ふれあいの場」創出活動や「お互い支え合っている地域社会づくりの必要性を啓発する」広報紙づくり 「ふれあいの場」=うたごえ広場・折り紙広場・学びあい広場 「広報紙」=A4 4頁（健康・福祉・地域情報などを盛り込んだ啓発紙）
------------------	--

## 【普段の活動の様子】



うたごえ広場「クリスマス会」終了後

「うたごえ広場」は毎月1回最終日曜日 13:00~15:00 に開いています。懐かしい唱歌や童謡などを中心に、唄の上手・下手に関係なく楽しく唄っています。懐かしい歌は情緒機能を活性化させ大きな声を出すことで口腔機能の健康維持にも役立っています。

### うたごえ広場だより

<第2号>

**高齢者を狙う「悪質商・詐欺」に注意！！**

「広報ふなばし」などでも注意を呼びかけていますが、さまざまな手口の「悪質商法・詐欺」が横行し、多くの人被害に遭っています。「私は絶対に騙されない」と思っている人が意外にも結構騙されています。人の心理をたくみに利用した、新たな手口が次から次へと考え出され、あの手この手で悪の手を張り巡らせています。最近の新たな手口は以下のようなものです。

- ◆ 「原野」買い取り詐欺  
過去に将来値上がりすると騙されて原野を所有している人に、それを高く買い取ると言葉巧みに持ちかけ、売却した権利が別の新たな土地を購入させられる。
- ◆ 架空請求  
ハガキ・メールなどで、「消費料金に関する訴訟最終告知のお知らせ」が届き、手続きをしなければ法的措置を取るとして弁護士（偽者）が紹介され、身に覚えがないという連絡をして訴訟取り下げ料を騙し取られる。
- ◆ 光回線変更詐欺  
「光回線」に変更する必要がある、料金が安くなるなどと勧誘し、結局は高い料金の契約を取り付けられる。
- ◆ 訪問購入詐欺  
「不用品を買い取る」と訪問し、いろいろ相談する中で、生鮮品があれば高値で買い取るぞと持ちかけ結局は安値で買い取られてしまう。
- ◆ ATM（現金自動預け払い機）操作詐欺  
様々な手口で、ATMを操作するよう誘導され、結局現金を騙し取られる。  
（相手の指示によりATMを操作するようなことは絶対に詐欺だと思ってください。）

「オレオレ詐欺」も未だに続いています。昔「人を見たら泥棒と悪え」と云う様な言葉がありました。見知らぬ人からお金に関わることを持ちかけられた場合、必ず信頼できる人に相談するようにしましょう。

金銭消費に関わる公的相談窓口として「千葉県消費者センター」もあります。  
047-434-0999  
(消費者ホットライン 188)

**認知症について**

認知症について、いろいろ見聞きしたことはあると思いますが、しかし、加齢とともに学んだことも直ぐ忘れてしまいます。私たちにあって決して他人事ではない、この問題を、この場で復習を兼ねて取り上げます。

◆ 認知症の状況

年	2015	2020	2025	2030	2040	2050	2060
認知症患者数	529	631	730	830	953	1016	1154

上の表にあるように、認知症患者は年々増加し、2025年には65才以上の5人に1人、85歳以上では2人に1人が認知症を発症するとされています。

◆ 認知症とは  
認知症とは、いろいろな原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなることよってさまざまな障害が発生し、日常生活に支障が出る状態（およそ、6ヶ月以上継続）を指します。

★ 認知症の主な原因は主に次の2つです。  
「実性疾患」  
アルツハイマー病、前頭・側頭型認知症、レビー小体病などにより、脳の細胞がゆっくり死んでいくものです。

「脳血管性疾患」  
脳梗塞、脳出血、脳動脈硬化などにより、脳神経の細胞に栄養や酸素が供給できなくなり、その部分の脳が死んだり、神経のネットワークが壊れてしまうものです。

◆ 認知症は自覚できる  
強度なもの忘れや何か記憶・理解に関する異常が生じ始めたころは自覚できます。これを家族や友人などに知られたくないと思うのが自覚症状です。早期に専門医による治療を受ければ進行を遅らせることができます。

◆ 自覚症状を感じたら準備する  
まだ、ある程度の判断が出来るうちに、信頼できる家族や、友人、任意後見人（一定の公的手続きで選任）などと相談して、将来に亘る（死に至るまで）自分の意思（伝えておくべき、様々な事柄）を明確にしておくことが大切です。

◆ お互いに安心して暮らせる地域社会を  
お互いに認知症になっても、支えあひながら安心して暮らせる地域社会をみんなできつくりたいことが大切です。今日日は人の身、明日は我が身です。』

広報紙のサンプル

高齢者を、対象とする「広報紙」の編集企画作業。  
若い人の柔軟なアイディアで、楽しく読める広報紙づくりに参加してもらいます。印刷・配布のお手伝いもしてもらいます。

## こんなボランティア体験ができます！

内容	<p>引きこもりがちな高齢者を楽しい場へ引き出すと共にみんなと触れ合い、お互いに支え合い出来るコミュニティへの参加を促すための広報紙作成に若い人の柔軟なアイデアを出してもらいます。</p> <p>また、編集後の印刷や配布作業も手伝ってもらいます。 大勢の人と接触する機会はほとんどなく、安全なボランティアです。</p>		
日時	7月31日(土)13:00~15:00 (以降参加者と相談)		
場所	市内若松二丁目団地内集会所 船橋市市民活動サポートセンター		
募集対象	<input checked="" type="checkbox"/> 中学生 <input checked="" type="checkbox"/> 高校生	<input checked="" type="checkbox"/> 大学生 <input checked="" type="checkbox"/> 専門学校生	募集人数 3~5名
当日必要な物 服装 など	特になし		
注意事項	特になし		

## 質問・応募方法【6月15日(火)~7月9日(金)】

質問方法	
<input checked="" type="checkbox"/> メール	<input checked="" type="checkbox"/> 電話
<input type="checkbox"/> オンライン会議【 <input type="checkbox"/> Zoom <input type="checkbox"/> Webex <input type="checkbox"/> Teams <input type="checkbox"/> その他( )】	
①開催日 月 日( )	<input type="checkbox"/> ミーティング ID PASS
時 分~ 時 分	<input type="checkbox"/> 参加に必要な ID やパスワードは、希望者に直接連絡

応募方法 (7ページへGO)	
<input checked="" type="checkbox"/> ふなばし市民力発見サイト	<input checked="" type="checkbox"/> 電話

電話	047-404-1058	メール	wakamatu_ys@yahoo.co.jp	担当者	さかもと酒本
担当者からひと言	高齢化が進む中みんなを支え合える地域づくりを体験しよう！				